

第6回 米軍経ヶ岬通信所の設置に係る
安全・安心対策連絡会説明資料

平成27年12月
近畿中部防衛局

これまでの経緯

○ I 経緯・現状等 (1) 運用開始後の経緯

- ・ 平成26年12月26日 レーダー配備完了(運用開始)
- ・ 平成27年1月末 第I期工事完了
- ・ 平成27年4月27日 日米安全保障協議委員会共同発表

○ I 経緯・現状等 (3) 騒音対策の状況 ア これまでの対策

- ・ 平成26年12月 防音パネルの設置
- ・ 平成27年2月16日～3月4日 発電機へのマフラー設置
- ・ 平成27年3月16日、17日 騒音・低周波音調査を実施
- ・ 平成27年7月24日～8月4日 発電機周囲の既設防音パネルの強化(嵩上げ)
- ・ 平成27年8月7日～12日 防音パネル(九品寺側境界付近)の設置



発電機へのマフラー設置



発電機周囲の既設防音パネルの強化



防音パネル(九品寺側境界付近)の設置

これまでの経緯

○ II 住民の安全・安心 (1)交通安全講習会 ア これまでの開催実績

- ・ 平成26年10月2日 第1回交通安全講習会
- ・ 平成27年1月16日 第2回交通安全講習会
- ・ 平成27年5月13日 第3回交通安全講習会
- ・ 平成27年8月27日 第4回交通安全講習会

工事計画図



※変更となる可能性あり

近畿中部防衛局が関係機関へ情報提供した事故一覧

27.11.13 京丹後市丹後町 物損事故（ガードレール）

27.11.17 京丹後市峰山町 物損事故（車両）

交通誘導・巡回警備実施状況

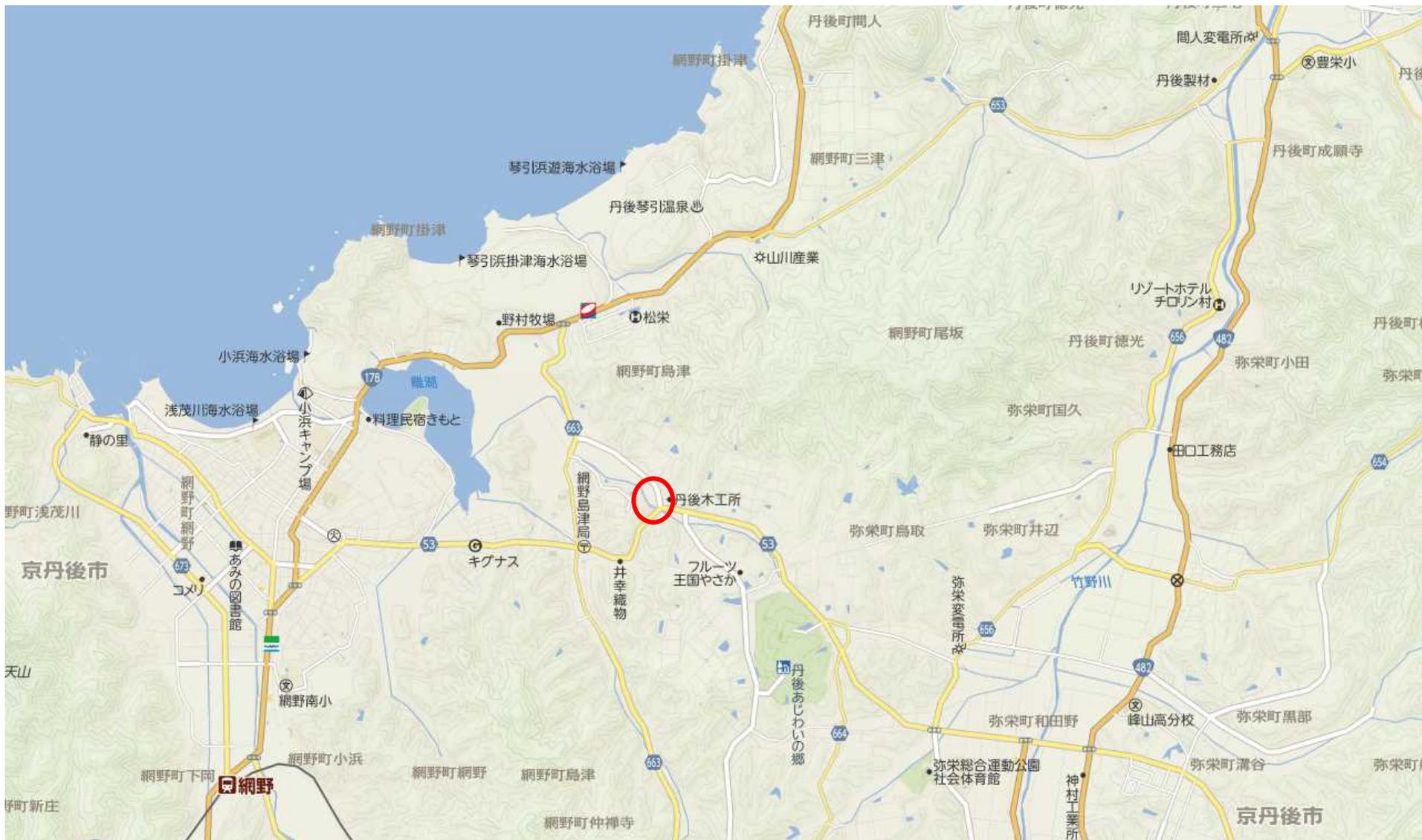


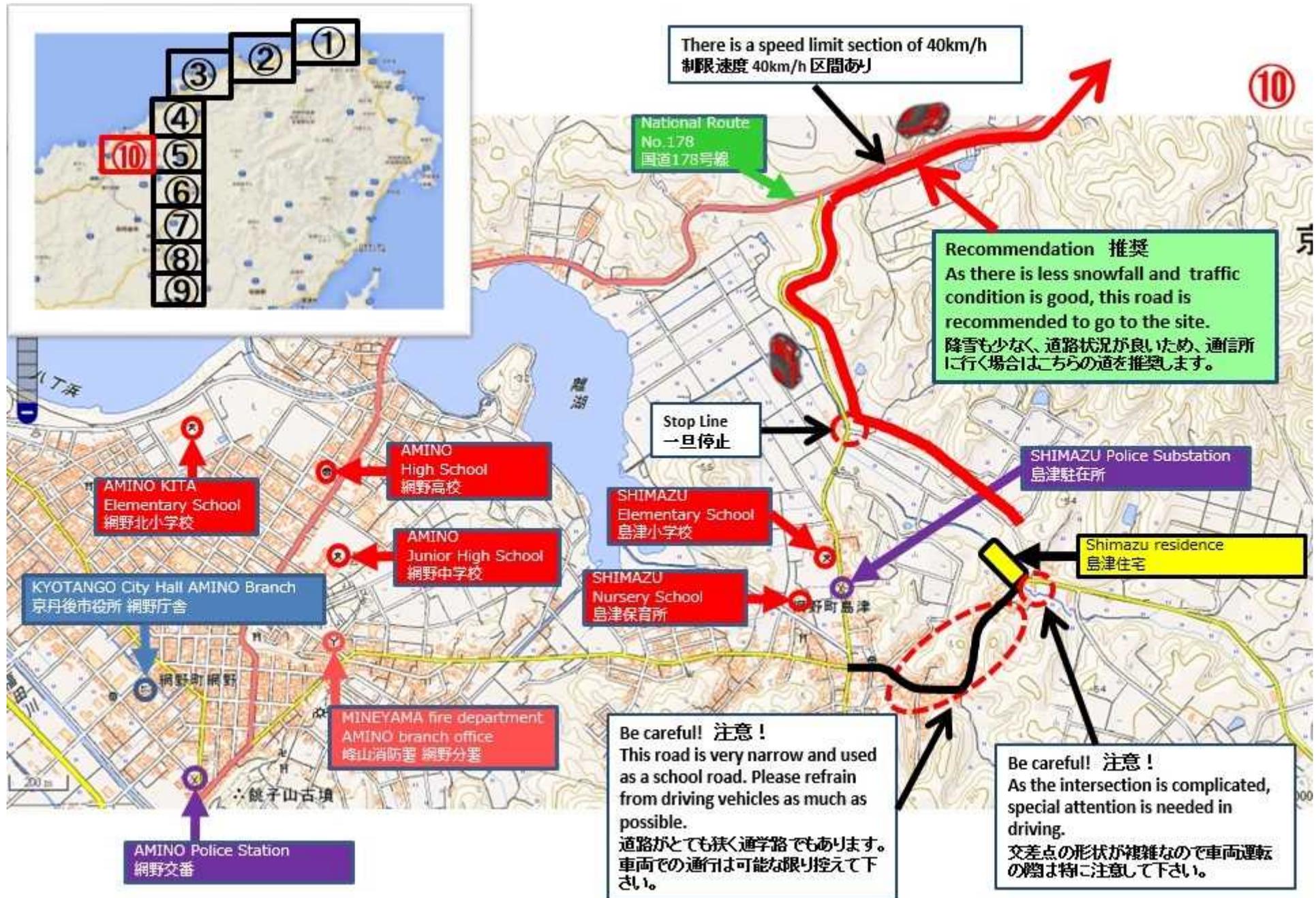
宇川小学校前での児童の交通誘導



市内での巡回警備

居住地（網野町島津地区）





電磁界強度調査

【資料 7】

電磁界強度調査計測値

- 1 調査日 : 平成27年10月13日(火)
- 2 調査場所 : 経ヶ岬通信所周辺地域3箇所
(レーダー設置正面海上1箇所、袖志区及び尾和区の陸上各1箇所)
- 3 調査内容 : 各調査場所における電力密度を計測
- 4 計測値 : 下表のとおり

【海上】

(単位:mW/cm²)

計測範囲 [電波防護指針値]	運用前			運用後		
	第1回計測値 (26. 3. 19)	第2回計測値 (26. 7. 28)	第3回計測値 (26. 10. 20)	第4回計測値 (27. 1. 26)	第5回計測値 (27. 7. 6)	第6回計測値 (27. 10. 13)
1GHz~1.5GHz [0.67 - 1]	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.5GHz~12GHz [1]	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

【袖志区】

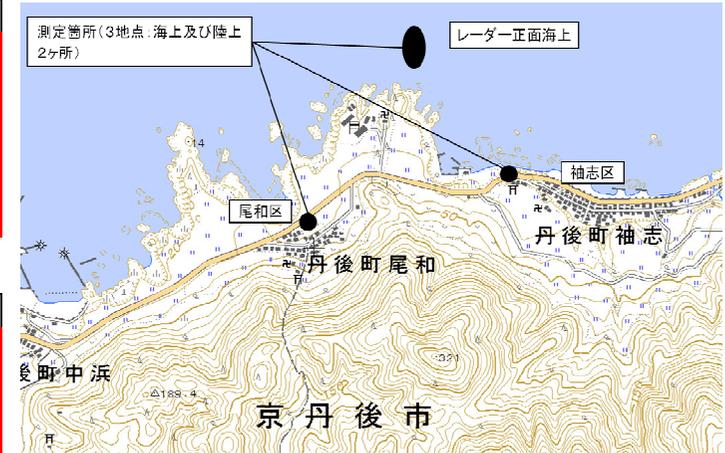
(単位:mW/cm²)

計測範囲 [電波防護指針値]	運用前			運用後		
	第1回計測値 (26. 3. 19)	第2回計測値 (26. 7. 28)	第3回計測値 (26. 10. 20)	第4回計測値 (27. 1. 26)	第5回計測値 (27. 7. 6)	第6回計測値 (27. 10. 13)
1GHz~1.5GHz [0.67 - 1]	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.5GHz~12GHz [1]	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

【尾和区】

(単位:mW/cm²)

計測範囲 [電波防護指針値]	運用前			運用後		
	第1回計測値 (26. 3. 19)	第2回計測値 (26. 7. 28)	第3回計測値 (26. 10. 20)	第4回計測値 (27. 1. 26)	第5回計測値 (27. 7. 6)	第6回計測値 (27. 10. 13)
1GHz~1.5GHz [0.67 - 1]	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.5GHz~12GHz [1]	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00



※表中の計測値は、計測範囲（1GHz～12GHz）での最大値を示しており、小数点第3位以下については「0」と表示している。

騒音・低周波音調査結果の概要

1 調査内容

(1) 調査日時等

【今回の調査】

区 分	実施日時等	測定箇所	調査項目
マフラー設置後 防音パネル（嵩上げ※後） ※平成27年7月から8月にかけて 既設防音パネルの高さ約3mを 約4～5mの高さに嵩上げ	平成27年11月5日（木） 午後3時～午後6時 風向・風速：北寄り或いは南西・0.2～1.7m 気温：19℃前後 ※出典：間人 2015年11月5日（1時間ごとの値） （気象庁ホームページより）	・周辺地域（1カ所）【屋内】 ※家屋（木造、アルミ窓枠）	・騒音レベル ・周波数特性
	平成27年11月5日（木）午後10時～ 11月6日（金）午前 1時 風向・風速：南南東・1m程度 気温：17～18℃、湿度：96%前後	・周辺地域（3カ所）【屋外】	・騒音レベル ・周波数特性

【前回までの調査】

区 分	実施日時等	測定箇所	調査項目
マフラー設置前 防音パネル（嵩上げ前）	平成27年2月7日（土） 午前0時～午前4時 風向・風速：南寄り・3m程度 気温：6℃前後、湿度：50%前後	・周辺地域（3カ所）【屋外】	・騒音レベル ・周波数特性
マフラー設置後 防音パネル（嵩上げ前）	平成27年2月25日（水） 午前0時～午前4時 風向・風速：北西或いは西寄り・2m程度 気温：6～8℃、湿度：95%前後	・周辺地域（3カ所）【屋外】	・騒音レベル ・周波数特性

1 調査内容

(2) 測定方法

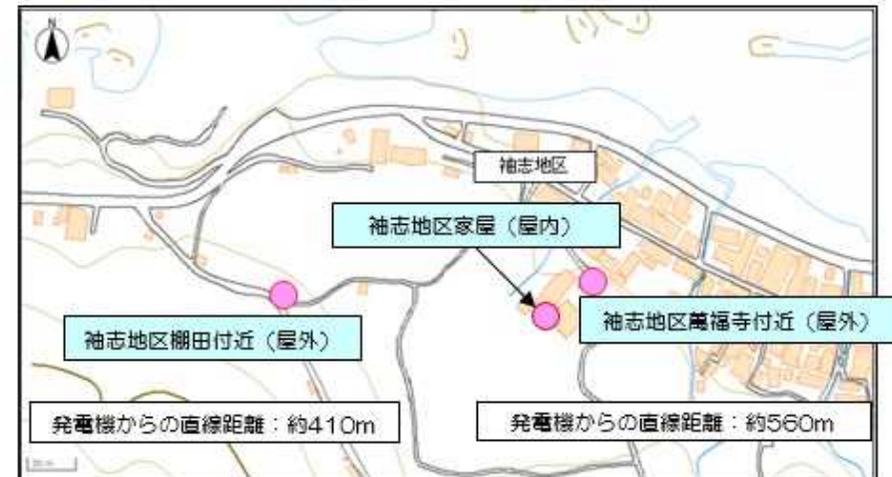
各測定箇所において、発電機の定常稼働状態における稼働騒音を測定。

使用機器：リオン社製 広帯域音圧計 XN-2P



広帯域音圧計
XN-2P

(3) 測定箇所位置図



2 調査結果

(1) 騒音レベルの測定結果

今回、防音パネルの強化（嵩上げ）後の騒音状況を確認するために騒音調査を実施しました。測定値は波の音などの暗騒音の影響を受けるものですが、調査の結果は、周辺地域の3カ所すべての地点（屋外）において、防音パネルの嵩上げ前に実施した平成27年2月25日の結果よりも約2～9 dB低い測定値となっています。

なお、調査対象とした地域は、環境基準を適用する地域の指定を受けていませんが、参考として測定結果を環境基準と対比したところ、周辺地域の3カ所の騒音レベルは、環境基準（主として住宅の用に供される夜間の基準値45 dB）を下回っています。

（単位：デシベル）

測定点	前回までの調査		今回の調査
	防音パネル（嵩上げ前）		防音パネル（嵩上げ後）
	マフラー設置前	マフラー設置後	
	平成27年2月7日	平成27年2月25日	平成27年11月5日～6日
袖志地区棚田付近	46	45	43
袖志地区萬福寺付近	54	53	44
尾和地区尾和会館付近	40	39	37

（参考）環境基準： 環境基本法（平成5年法律第91号）第16条第1項の規定に基づく騒音に係る環境上の条件について生活環境を保全し、人の健康の保護に資する上で維持されることが望ましい基準。

○ 環境基準（抜粋）

地域の類型	基準値	
	昼間 午前6時から午後10時まで	夜間 午後10時から午前6時まで
主として住居の用に供される地域	55 dB以下	45 dB以下

2 調査結果

(2) 低周波音の測定結果

今回、袖志地区の家屋において、屋内における測定を行い、騒音苦情の主な要因と考えられた90Hz前後の低周波音の状況について調査しました。調査の結果、同家屋の屋内の音圧レベルは、環境省が定める「心身に係る苦情に関する参照値」を下回っていることを確認しました。

(単位：デシベル)

測定点	1/3オクターブバンド 中心周波数	防音パネル（嵩上げ後）	心身に係る苦情 に関する参照値
		マフラー設置後	
		平成27年11月5日	
袖志地区家屋 (屋内)	80Hz	23	41
	100Hz	24	—

注1： 心身に係る苦情に関する参照値とは、環境省が定めた低周波音問題対応のための「評価指針」に示される参照値である。

参照値は、低周波音について苦情の申し立てが発生した際に、低周波音による苦情かどうかを判断するための目安であり、低周波音についての対策目標値、環境アセスメントの環境保全目標値や作業環境のガイドラインとして策定されたものではない。

注2： 心身に係る苦情に関する参照値には、100Hzの値は示されていない。

注3： 1/3オクターブバンド中心周波数とは、感覚量評価の際に用いられることが多いオクターブ分析（定比幅分析）のうち、1/3オクターブ分析における個々の周波数帯の中心の周波数である。

IV 雇用・振興策・地元交流 (1) 地元雇用の状況

○ 社会関係（連絡）専門職【通訳、広報】	2名
○ 管理専門職【一般事務】	1名
○ 書簡事務職【郵便物の受理】	1名
○ サービス契約検査主任職【業者が行う業務の検査】	1名
○ 車両運転手【車両運転】	1名
○ 補給専門職【補給品の在庫管理】	1名
	<u>計7名</u>

※このうち、京丹後市出身者は4名

地域との交流

○ ハロウィンを体験しよう (27. 11. 1)



○ 海岸清掃 (27. 11. 7)



平成27年度 経ヶ岬通信所関連事業一覧表

	事業の名称	補助事業者名
再編交付金	(平成27年度単歳分)	京丹後市長
	花いっぱいのもちづくり推進事業	
	市内有人駅AED設置事業	
	災害等ハザードマップ作成事業	
	防犯パトロール車購入事業	
	廃棄物処理施設環境整備事業	
	ふれあい広場設置事業補助金	
	LED防犯灯設置事業	
	防犯カメラ設置事業	
	防災拠点施設改修事業	
	健康管理支援事業（超音波骨密度測定装置購入）	
	高齢者インフルエンザ予防接種事業	
	農道改修整備事業	
	袖志海岸沖防波堤防護等事業	
	海浜施設環境整備事業（海水浴場トイレ・炊飯棟改修工事）	
	市道改修整備事業	
	都市公園環境整備事業（途中ヶ丘公園駐車場整備）	
	義務教育施設環境整備事業（各小中学校普通教室等空調設備）	
	高機能急速冷凍装置導入事業	
	竹野体育館改修事業	
	親子ふれあい広場整備事業補助金	
	区民交流広場整備事業補助金	
	袖志観光トイレ整備事業補助金	
	農業共同作業場整備事業補助金	
	袖志漁港標識灯設置事業	
	袖志地区有害鳥獣防除施設設置事業	
中浜消防車庫整備事業		
26件		

	事業の名称	補助事業者名
民生安定	(平成27年度単歳分)	京丹後市長
	除雪機械整備事業	
	竹野分遣所高規格救急車整備事業	
	2件	
障害防止	(平成27年度単歳分)	京丹後市長
	尾和用水路改修事業	
	1件	
道路改修等	(平成27年度単歳分)	京都府知事
	浜丹後線(上野平バイパス、宮バイパス)	
	間人大宮線	
	2件	
工事費 (原因者負担金)	(平成27年度単歳分)	京都府知事
	国道178号線(袖志工区、カマヤ工区)、国道482号線(大山工区)	
	1件	
計	32件	

は、完了したものの。その他は現在実施中。

航空自衛隊経ヶ岬分屯基地における施設整備計画の概要

1 施設整備計画

(1) 実施理由

移動警戒隊の展開用地等として利用していた土地を米軍経ヶ岬通信所用地として提供したことから、新規に用地を取得し、既存施設の移設等を行い、航空自衛隊経ヶ岬分屯基地の基地機能を確保する。

(2) 整備計画

ア 移動警戒隊展開地整備

- ・既設基地内の建物(通信局舎)及び工作物(鉄塔等)を撤去し、移動警戒隊の展開地を整備
- ・庁舎は、新規取得用地における新設後に撤去予定

イ 新規取得用地における主な施設整備

- ・建物: 庁舎(RC-3 約4,000㎡)
通信局舎(RC-1 約230㎡)
警衛所(RC-1 約100㎡)等
- ・工作物: 鉄塔2基(高さ約30m)、グラウンド等

2 計画図



平成27年4月
近畿中部防衛局

航空自衛隊経ヶ岬分屯基地における施設整備 全体計画工程表

工 種	平成27年度												平成28年度												平成29年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
造成工事		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■																								
通信鉄塔新設 局舎新設													■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■												
隊庁舎新設 警衛所新設															■	■	■	■	■	■	■	■	■	■												
屋外訓練場新設 構内道路整備																													■	■	■	■	■			
庁舎解体 解体跡地整備																																				■

本表は、現時点での計画工程である。

進捗状況



平成27年12月2日撮影

宇川小学校周辺交通誘導員配置状況

